

杉並区教育ビジョン2022推進計画「みんなのしあわせを創る杉並の教育」

【社会に求められている教育】

- ・個別最適な学びと協働的な学びの実現
- ・教育DX・ウェルビーイングの実現
- ・インクルーシブ教育の推進

【学校の特色】

- ・通常24学級の大規模校
- ・「クローバー学級(5学級)」の併設
- ・教科担任、学年担任制の実施
- ・子どもが主役の授業づくり
- ・PTA 四宮フェスティバルの実施
- ・盆踊りの実施等、協力的な地域

<学校教育目標> 「じょうぶな子 かんがえる子 すすんでする子 おもいやりのある子」

- 「じょうぶな子」…粘り強さ、心身のたくましさ・しなやかさ
- 「かんがえる子」…規範意識の向上、探究的な学び
- 「すすんでする子」…自分で考え行動できる、教育DX
- 「おもいやりのある子」…いじめ防止、多様性を認める

「みんなのしあわせを創る四宮小の教育！」

- 子ども…教室に居場所、友だちとの良好な関係、授業が楽しい
- 教職員…教室の安定、保護者との良好な関係、授業の工夫にやりがい
- 保護者…いじめのない教室、子どもが喜ぶ楽しい授業
- 地域…あいさつのできる子どもたち、地域を愛する子どもたち

【目指す教師像】

- ①「失敗を恐れず」新しいことにチャレンジする
- ②子どもと一緒に学び成長し続ける
- ③自分の個性を生かして力を発揮する
- ④授業で勝負する
- ⑤学校を自分事としてよりよくしていく

重点目標(目指す児童像と手だて)

じょうぶな子

- あきらめずに粘り強く取り組む
 - ・最後までやり抜く力の重視
 - ・忍耐力を向上させる機会の創出
 - ・思い通りにならないことにも、しなやかに生き抜く経験の重視
- 心身のたくましさの向上
 - ・安心して失敗から学ぶ経験の重視
 - ・一人一人の学習課題を明確にした、楽しい体育授業の実施

かんがえる子

- 規範意識の向上
 - ・納得感を得られる話し合いを通じた生活指導の実施
 - ・凡事徹底(挨拶・時間を守る・聴く)
- 探究的な学びの実現
 - ・学習者主体で価値ある学びへの授業改善(校内研究・授業観察のテーマ)

すすんでする子

- 自分で考え行動できる力の育成
 - ・人に流されない
 - ・答えのない解を追求する経験
 - ・対話を通して納得解を見つける経験
- 教育DXの推進
 - ・ICT(タブレット)利活用能力の向上
 - ・デジタルシティズンシップ教育の推進(デジタル社会の良き担い手の育成)

おもいやりのある子

- いじめ・不登校への対応
 - ・未然防止・早期発見、早期対応(学級経営,アンケート,組織的対応)
 - ・いじめ防止校内委員会の活用
 - ・QUテストの活用
- インクルーシブ教育の推進
 - ・特別支援教育の理解と実践
 - ・特別支援学級と通常学級との交流
 - ・多様性を認め合える風土の醸成